

## 「リードアジア 2017」開催 【企業訪問 × 文化交流】を通じて日中学生交流を深める

国際交流基金（ジャパンファウンデーション）日中交流センターは、日中学生交流連盟（Japan China Student Frontier Group）が企画・運営する、将来のアジアを担う人材育成プログラム「リードアジア」事業を支援しています。2013年に始まり5年目となる今年は、日中国交正常化45周年を迎える節目の年でもあり、「今のリアルな中国」を知るため、中国事情に詳しい方々による事前研修や講演会を積極的に取り入れます。また、首都圏以外からも多数の参加者を集め、日中交流を幅広く展開させます。日中あわせて35名の学生が参加し、日本企業8社と外務省のご協力による企業研修やワークショップなど、約1週間の日程で実施します。

「リードアジア」では、実行委員が日中をビジネスで結びつけるプログラムを企画し、日本企業に提案。主旨に賛同し、ご協力いただく訪問先の企業から出される課題を、日中混合のグループで議論します。実際に企業担当者からフィードバックを得ながら、企業側にも学生視点のインプットを行うなど、アジアをリードする人材の育成を目指します。さらに、歴史や国際情勢に関する勉強会も開催し、学生同士が真正面から課題に向き合い、今後両国の関係を発展させるためにどのようなことができるか、お互いの意見を知り、ともに考える機会とします。文化施設訪問、花火鑑賞会、料理大会等を通して、互いの文化に触れ合う機会もつくります。

「いまの自分を変える、これからの日中を変える」をテーマに掲げる今回の事業を通じて、短期間ながら寝食を共にし、企業訪問を交流の場に活発な議論をぶつけあうなど濃密な時間を過ごすことで、国境や価値観の違いを超えた相互理解が深まることを期待しています。



写真：昨年の企業訪問の様子

### 記

【日時】 2017年8月20日（日）～28日（月）

【参加者】 35名（日本人：19名、中国人留学生：7名、中国本土からの学生：9名）

【共催】 国際交流基金日中交流センター、日中学生交流連盟

【訪問予定企業・機関】 9社（五十音順）

伊藤忠商事株式会社、SMBC日興証券株式会社、外務省、株式会社JTBグローバルマーケティング&トラベル、株式会社文明堂東京、株式会社三菱東京UFJ銀行、全日本空輸株式会社(ANA)、

日本電気株式会社(NEC)、藤田観光株式会社

【スケジュール】

20日	21日～24日	25日	26日・27日	28日
開会式	企業訪問	発表会・懇親会	文化交流・グループ活動	閉会式

### ◆「リードアジア」プログラム

アジアを学び、精通することを表す「Read」と、将来アジアを導くことを表す「Lead」の両方の意味を持つ。文化交流に加えて企業研修を取り入れることで、もともと国際交流に興味がある学生や、中国に関心を持つ日本人学生、日本に関心を持つ中国人学生のみならず、より広範な学生の関心を引くプログラムとして企画されている。

### ◆日中学生交流連盟（Japan China Student Frontier Group）

日本と中国の交流活動に携わる9つの学生団体が共同で運営。2012年10月に発足し、日本と中国のパイプをより太くしていくために活動している。

以上

主催者・本事業に関するお問い合わせ：国際交流基金 日中交流センター（担当：諸田、徳満）

Tel: 03-5369-6074 / E-mail: fureai@chinacenter.jp

取材に関するお問い合わせ：コミュニケーションセンター（担当：熊倉、二村、常盤）

Tel: 03-5369-6075 / Fax: 03-5369-6044 / E-mail: press@jpf.go.jp